

証券コード：9384



内外トランスライン株式会社  
International Freight Forwarder

# IR REPORT

第42期 第2四半期株主通信

2021年1月1日～2021年6月30日



# 重要な社会インフラである国際物流を支えることで 世界経済の回復と成長に貢献してまいります

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは第4次中期経営計画（2020年1月～2022年12月）に基づき、国際総合フレイトフォワーダーとしてさらなる成長を目指す取組みを強化してまいりました。

## ▶ 2021年度上半期の市場動向

世界各国で新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、一部の国や地域では感染拡大前の生活を取戻しつつあるものの、変異ウイルスの感染が広がるなど、依然予断を許さない状況が続いています。昨年秋以降、経済活動が活発になるにつれ国際貨物輸送への需要が勢いを増し、運賃の高止まりが続いています。このような状況の中、当社は既存顧客のみならず新規顧客の需要にもお応えすることで、数量、売上ともに前年を大きく上回る水準で推移いたしました。

海上コンテナのひっ迫については厳しい状況が続いており、全体として運賃は高止まりしていますが、一部の航路についてはスペース確保が一時より容易になっており、年内には相応の落ち着きを取戻す可能性もあると思われます。

## ▶ 当第2四半期の業績

単体においては、海上コンテナスペースの確保に注力した結果、利益率の高い輸出混載貨物や、売単価の高い地域へのフルコンテナの取扱数量が増加し、増収増益となりました。

国内子会社においては、株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパンで通常海上輸送する重量物が海上コンテナ不足の影響で航空便での輸送になった案件が増えたことや、新規取引獲得により増収増益となりました。フライングフィッシュ株式会社は、食品輸入の取扱量が順調に推移し増収増益となりました。

海外子会社においては、日本発着の海上貨物以外のサービスも強化、推進しており、フォワーディング案件や航空貨物案件も順調に取り込んだことで増収増益を達成しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は15,370百万円（前年同四半期比42.9%増）、営業利益は1,662百万円（同171.1%増）、経常利益は1,733百万円（同171.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,160百万円（同164.3%増）と増収増益となりました。



代表取締役社長

常多 晃

## 韓国・内外釜山物流センター敷地内に 冷蔵倉庫を増築

●釜山  
プサン



当社グループが近年積極的に展開している事業に海外で行っている倉庫事業があります。特に韓国においては現地法人3社のうち内外銀山ロジスティクス株式会社と内外釜山物流センター株式会社(以下、株式会社省略)の2社が物流倉庫の運営を行い、当社グループの業績に寄与しています。

両社の物流倉庫は、北東アジアのハブ港である釜山新港にあります。釜山新港は自由貿易地域(FTZ)に指定されており、保税状態のまま、貨物を倉庫に長期間保管することができます。その間に商品の検品やラベリングなどの流通加工も行え、タイムリーな出荷・販売が可能となっています。また、非居住者の貨物保管も可能なため、韓国に拠点がないお客様でも貨物の保管ができるという利点もあります。

このように多様なメリットのある釜山新港の背後団地には現在約70社の倉庫があります。しかし、保管する商品の温度管理が可能な低温・冷蔵施設は少ないため、この度、内外釜山物流センターの敷地内に冷蔵倉庫を増築しました。

冷蔵倉庫は3階建て鉄筋コンクリート造で、設定可能な温度帯は2℃~15℃。208坪、114坪、103坪の部屋がそれぞれ3つずつの合計9つに区分けされており、お客様が要望する温度帯に設定することが可能です。

商品は食品をメインに取扱う予定であり、具体的にはオレンジ、キウイ、グレープ、チェリー等の果物やたまねぎ、かぼちゃ、大豆、コーヒー豆等のその他農産物、ワイン、乳製品等を対象とする予定です。食品以外では温度管理が必要な化学品、フィルム、EV用のバッテリー等の取扱いも予定しています。

冷蔵倉庫内の温度設定や維持確認は事務所から行うことができ、万が一、温度設定に問題が生じた場合でもアラームが知らせることで即座に対応できるようになっています。

また、冷蔵倉庫のすぐ横にはリーファーコンテナ\*用の電源プラグを10基設置しており、電源をつないだまま(温度管理が可能な状態で)リーファーコンテナを保管することができます。

韓国国内における物流倉庫としては、内外銀山ロジスティクスが運営する物流センターがソウル金浦空港近くにありましたが、2021年8月に、より利便性の高い仁川へ移転することとなりました。

当社グループは今後もお客様の需要に応えつつ、高品質の物流サービスを提供してまいります。

※リーファーコンテナ

冷蔵・冷凍貨物を低温輸送するための温度設定が可能な特殊コンテナ

### 内外釜山物流センター/冷蔵倉庫

敷地面積：456坪  
倉庫面積：1,368坪  
構造：鉄筋コンクリート、  
3階建て、2重自動ドア、  
貨物用エレベーター(5ton)1基  
区画：208坪×3区画、114坪×3区画、103坪×3区画  
設定温度：2℃~15℃  
その他：リーファーコンテナ用電源プラグ10基



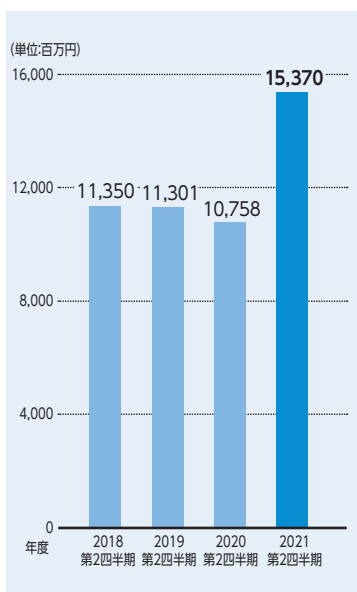
## 当四半期の業績 (2021年1月～6月)

### 売上高

15,370 百万円

前年同期比

42.9%増



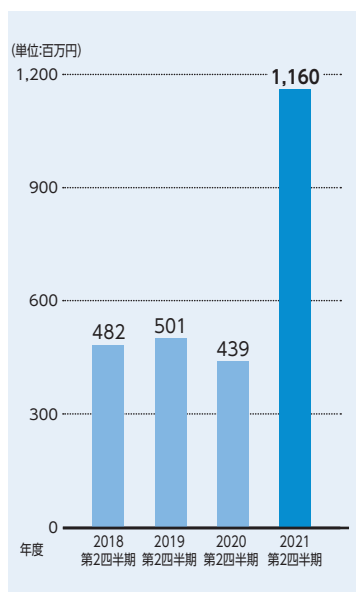
コンテナ不足等による運賃高騰が続く中、船会社と交渉して全力で海上コンテナスペースの確保に努めてまいりましたところ、既存顧客のみならず、新規顧客の需要にもお応えすることができ、数量、売上ともに前年を大きく上回る水準で推移いたしました。この結果、売上高は15,370百万円(42.9%増)となりました。

### 親会社株主に帰属する 四半期純利益

1,160 百万円

前年同期比

164.3%増



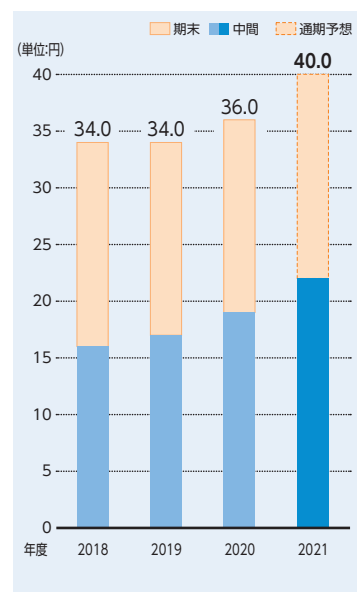
売上の大幅増加にもかかわらず、販管費は7%増に抑えたことから営業利益は1,662百万円(171.1%増)、経常利益は1,733百万円(171.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,160百万円(164.3%増)と前年同期比において増収増益となりました。

### 1株当たり配当金

22.0 円

前年同期比

3.0円増



業績の推移並びに財務状況などを総合的に勘案しつつ、安定的な配当の継続実施を将来にわたり堅持する方針のもと、当第2四半期の配当金は前年同期比3.0円増の22.0円とし、通年では計40.0円とする予定です。

## ■ キャッシュ・フロー指標

(単位：百万円)

|                      | 2018年度 第2四半期 | 2019年度 第2四半期 | 2020年度 第2四半期 | 2021年度 第2四半期 |
|----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー | 885          | 745          | 702          | <b>1,190</b> |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー | △236         | △325         | △35          | <b>△412</b>  |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー | △164         | △211         | △220         | <b>△264</b>  |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末残高 | 5,449        | 5,840        | 6,656        | <b>7,515</b> |

## ■ 資産関連指標

(単位：百万円)

|            | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 第2四半期  |
|------------|--------|--------|--------|---------------|
| 総資産        | 10,967 | 12,145 | 12,784 | <b>14,473</b> |
| 純資産        | 8,606  | 9,484  | 9,864  | <b>11,162</b> |
| 自己資本比率 (%) | 73.8   | 72.1   | 72.0   | <b>72.5</b>   |

## ■ 1株当たり指標

(単位：円)

|             | 2018年度 第2四半期 | 2019年度 第2四半期 | 2020年度 第2四半期 | 2021年度 第2四半期  |
|-------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1株当たり四半期純利益 | 49.76        | 51.68        | 45.17        | <b>119.25</b> |



# 会社概要

## 会社概要

2021年6月30日現在

|         |  |  |
|---------|--|--|
| 社名      | 内外トランスライン株式会社<br>(英名：NAIGAI TRANS LINE LTD.)   |  |
| 設立      | 1980年 5月 1日  |  |
| 代表取締役社長 | 常多 晃   |  |
| 従業員数    | 648名 (連結)  |  |
| 資本金     | 243,937,240円   |  |
| 上場市場    | 東京証券取引所市場第一部   |  |
| 加入団体    | FIATA IATA<br>国際フレイトフォワーダーズ協会 (JIFFA)<br>日本貿易振興機構 (JETRO)<br>大阪商工会議所 東京商工会議所<br>神戸商工会議所 名古屋商工会議所<br>横浜商工会議所 福岡商工会議所<br>北九州商工会議所<br>東京通関業会 横浜通関業会 |  |

## 役員一覧

2021年6月30日現在

|         |     |    |
|---------|-----|----|
| 代表取締役社長 | 常多  | 晃  |
| 代表取締役専務 | 大川  | 友子 |
| 常務取締役   | 小嶋  | 佳宏 |
| 常務取締役   | 戸田  | 幸子 |
| 取締役     | 田中  | 俊光 |
| 取締役     | 三根  | 英樹 |
| 取締役     | 東   | 尚宏 |
| 取締役     | 岩   | 均貞 |
| 社外取締役   | 伊藤  | 嘉章 |
| 社外取締役   | 中澤  | 圭亮 |
| 常勤監査役   | 長谷川 | 豊光 |
| 社外監査役   | 川崎  | 裕朗 |
| 社外監査役   | 敏森  | 廣光 |

## 株式の状況

2021年6月30日現在

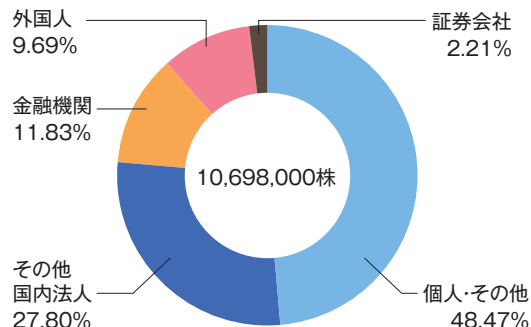
|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 32,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 10,698,000株 |
| 株主数      | 11,454名     |

## 大株主の状況

| 株主名  | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| 合同会社エーエステイ   | 2,121   | 21.79   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)  | 575     | 5.91    |
| 内外トランスライン従業員持株会  | 359     | 3.69    |
| 戸田 徹   | 324     | 3.33    |
| 株式会社ときわそば  | 250     | 2.57    |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口)   | 244     | 2.51    |
| 日章トランス株式会社   | 232     | 2.38    |
| BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG /JASDEC/ABERDEEN STANDARD SICAV I CLIENT ASSETS | 229     | 2.35    |
| トランコム株式会社  | 220     | 2.26    |
| 常多 晃   | 163     | 1.68    |

(注) 当社は、自己株式961,379株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除しております。

## 所有者別分布状況



## 国内事業所

2021年6月30日現在

### 本社

(大阪市中央区備後町二丁目6番8号)  
サンライズビル5階

東京支店  
横浜支店  
名古屋支店  
神戸支店  
福岡営業所

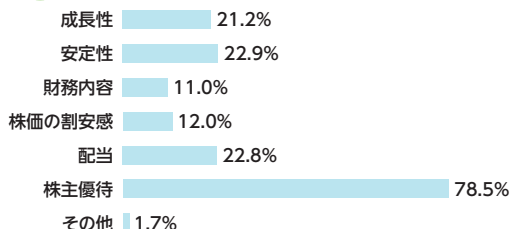
# 株主アンケート 結果のご報告

# 2021

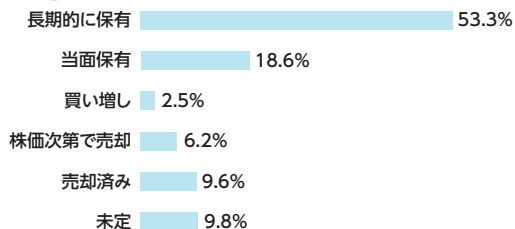
2020年12月期株主優待お申し込みハガキで実施いたしました「株主アンケート」では、全株主様の96.08%に当たる15,934名の方々からご回答いただきました。ご協力いただきました皆様に御礼を申し上げますとともに、集計結果の一部をご報告させていただきます。



## 質問1 当社株式の購入理由(複数回答)



## 質問2 今後の方針



### 株主様の声 (一部)

将来的な収益の確保に向けた積極的な投資をお願いします。

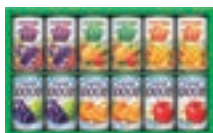
グローバル社会に輸送の仕事は必要なもの。未永く栄えますように。

今までの方針を守りつつも新しいことにもチャレンジして頑張ってください。

## 優待品ご紹介

ご好評をいただいております株主様ご優待。前回(2020年12月期)、特に人気の高かった商品をご紹介します。

### 1,500円相当分



カゴメ フルーツ+野菜飲料ギフト



シェフの作ったビーフカレー



極パウムセット



新宿二幸 大食堂の味  
ポロネーゼ7食セット

### 2,500円相当分



カゴメ フルーツ+野菜飲料ギフト



岩船産コシヒカリ・  
佐渡産コシヒカリセット 4kg



缶つま BEER SELECTION  
缶つま WHISKEY&HIGHBALL SELECTION



花王 アタック3Xギフト

保有株式数に応じて商品(カタログより選択)または社会貢献団体へ寄付

◆100株以上200株未満 1,500円相当 ◆200株以上4,000株未満 2,500円相当 ◆4,000株以上 5,000円相当

## 株主メモ

事業年度：毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会：毎年事業年度終了後、3か月以内に開催いたします。

基準日：定時株主総会 12月31日  
期末配当金 12月31日  
中間配当金を行う場合 6月30日

株主名簿管理人：東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社

公告方法：電子公告の方法により、下記ホームページに掲載いたします。  
ただし、事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
<https://www.ntl-naigai.co.jp/>

単元株式数：100株

上場取引所：東京証券取引所市場第一部

証券コード：9384

お問合せ先：〒168-8507

東京都杉並区和泉2-8-4  
みずほ信託銀行 証券代行部  
フリーダイヤル 0120-288-324  
(土・日・祝日を除く9:00~17:00)

お取扱店：みずほ証券

本店および全国各支店  
プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)  
でもお取扱いたします。

みずほ信託銀行

本店および全国各支店(※)  
(※)トラストラウンジではお取扱できませんので  
ご了承ください。

未払配当金のお支払：みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※)  
みずほ銀行 本店および全国各支店

(みずほ証券では取次のみとなります)  
(※)トラストラウンジではお取扱できませんので  
ご了承ください。

お取扱窓口：証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。  
証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)、上記のお取扱店にてお取次いたします。  
なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の上記連絡先にお問合せください。



### 表紙写真：名古屋港

名古屋港は自動車をはじめとした世界的なものづくり産業が集積する中部地方の海の玄関口として、人々の暮らしを支えています。輸出額が輸入額を大幅に上回っていることが特徴であり、2019年のコンテナ取扱量は284万TEUで国内4位。遠隔操作のガントリークレーン、無人走行のAGV(自動搬送台車)など自動化が進んでおり、効率的な運営が行われています。名古屋港水族館やレゴランドジャパン、リニア・鉄道館など観光地としても人気のスポットです。写真手前の船は南極観測船ひびで南極の博物館として公開されています。

## 内外トランスライン株式会社

〒541-0051 大阪府中央区備後町二丁目6番8号 サンライズビル5階  
TEL 06-6260-4710 FAX 06-6260-4713

